

令和4年度 天童市学習支援室リバテラスちえふる

# 通信「ちえふる」10月号

## 「幸せ」はいつも自分の心が決める！



学習支援室がリニューアルオープンして、早2か月が経ちました。オープン初日、利用者に感想を聞いたところ、「めっちゃよかったです！」と笑顔で話してくれたことがとても心に残っています。同時に、リニューアルオープンの時に、利用者

の皆さんが、快適な環境に満足し、勉強に集中している姿を見て、私も幸せな気持ちになったことを思い出します。そして、その時に、幸せは私たちの身近なところでも感じることもできることだと改めて感じたことも蘇ってきます。

幸せとは、心が満たされている状態のことを指しています。ロバート・キャンベルさん（アメリカ出身の日本文学者）は、幸福な心持を、3つに分けて説明しています。1つ目は、予想外に訪れる「棚からぼた餅」のような「こぼれ幸い」のような心境。2つ目は、努力の末に目標を達成した時の満足感。3つ目は、迫る危機をからくも回避できた時に感じる安堵の思いです。

そのような話を紹介すると幸せとを感じるか感じないかは人によって異なるし、幸せはめったに訪れるものではないと言いたくなるような人もいるかもしれません。

私は、本文のタイトルにもつけた相田みつをの「しあわせはいつもじぶんのこころがきめる」という言葉を時々思い出すことにしています。当たり前とを感じるような平凡な日常生活でも、お蔭様の「感謝」の気持ちをもつことに心がけていれば、小さな恩恵でも「心」は有難いと感じ、幸せだと思えることにつながっていくのではないかと思います。

これからも、日常生活の中に、小さな幸せを感じ取ることでできる生き方をしていきたいものです。

## 学習支援室の使い方いろいろ

散歩の途中に立ち寄って  
読書



資格をとるための  
勉強



周りを気にせず、集中  
することができます。

平日の午前中が  
◎ おすすめです！ ◎

どなたでも  
ご利用いただけ  
ます！

パソコンやiPadを持参  
して調べ方・情報収集



趣味や興味を深める  
学習



入室してすぐ右側に、天童市出身である宮城浩蔵先生の偉大な功績に敬意を表し、肖像画を掲げています。天童織田藩の藩校である養正館で文武の修学に励み、養正館の句読（漢文の素読）の教師を務めました。その後、明治大学の創設に関わるとともに、当時の進歩的な刑法理論であったフランスの刑法を学び、近代黎明期の日本における刑法学の基礎を固めました。

利用者の皆さんの学ぶ心が一層高まるように、宮城先生が来室者の皆さんを見守っています。

学習支援室の情報については、QRコードからもアクセスしますので、ご覧ください。



天童市学習支援室 天童市学習支援室 天童市学習支援室 天童市学習支援室 天童市学習支援室